

ビジョン

人材育成を通じて、豊かな未来社会の実現を目指します

ミッション

1. 未来を担う子どもたちの能力開発を支援します
2. 未来のための教育の進化と、教育者の成長に貢献します
3. グローバルに活躍するリーダーの育成に貢献します

理事長挨拶



私が理科に興味を持ったのは、小学4年の頃でした。担任の先生は美術がご専門で、生徒にいろいろな機会を与えることを方針とされていました。先生の勧めで、絵画教室に参加したり新聞委員を担当したりしたのですが長続きせず、ただ一つ化学実験で先生の代理を任されたことは非常に強く心に残りました。

それをきっかけに理科に興味をもち、大学で工学を学び、企業で研究開発の仕事を選択し、現在に至っています。当時、様々な経験を通して自分の進む道を考えさせてくれた先生に、今でも深く感謝しています。

日産財団は、豊かな未来社会を切り開く人、生き生きと活躍する人を育てるために、様々な経験と学びの場を通して子供たちの能力開発に取り組んでまいります。

理事長 久村 春芳

役員・評議員、選考委員

役員

理事長	久村 春芳	公益財団法人日産財団 理事長
常務理事	原田 宏昭	公益財団法人日産財団 常務理事
理事	加納 圭	滋賀大学 准教授
	川越 至桜	東京大学生産技術研究所 准教授
	西本 清一	京都市産業技術研究所 理事長
	美馬 のゆり	公立はこだて未来大学 教授
	山崎 蘭加	華道家
監事	太田 建司	公認会計士
	佐藤 晃一	日産自動車株式会社 弁護士

評議員

評議員	井上 光昭	井上公認会計士事務所 代表
	大神 希保	日産自動車株式会社 グローバルコミュニケーション本部 グローバル広報企画部 部長
	加藤 毅	筑波大学 准教授
	黒田 玲子	中部大学総合工学研究所 特任教授
	塚本 恵	キャタピラー 代表執行役員 渉外・広報室長
	土井 三浩	日産自動車株式会社 常務執行役員 アライアンスグローバルVP 総合研究所所長
	羽鳥 賢一	一般社団法人大学技術移転協議会 事務局長

選考委員

選考委員長	長谷部 伸治	京都大学国際高等教育院 特定教授
選考委員	小野瀬 倫也	国士館大学 教授
	加藤 圭司	横浜国立大学 教授
	加藤 毅	筑波大学 准教授
	千葉 養伍	福島大学 教授
	新倉 治	日産自動車株式会社 研究企画部 部長
	人見 久城	宇都宮大学 教授
	森藤 義孝	福岡教育大学 教授

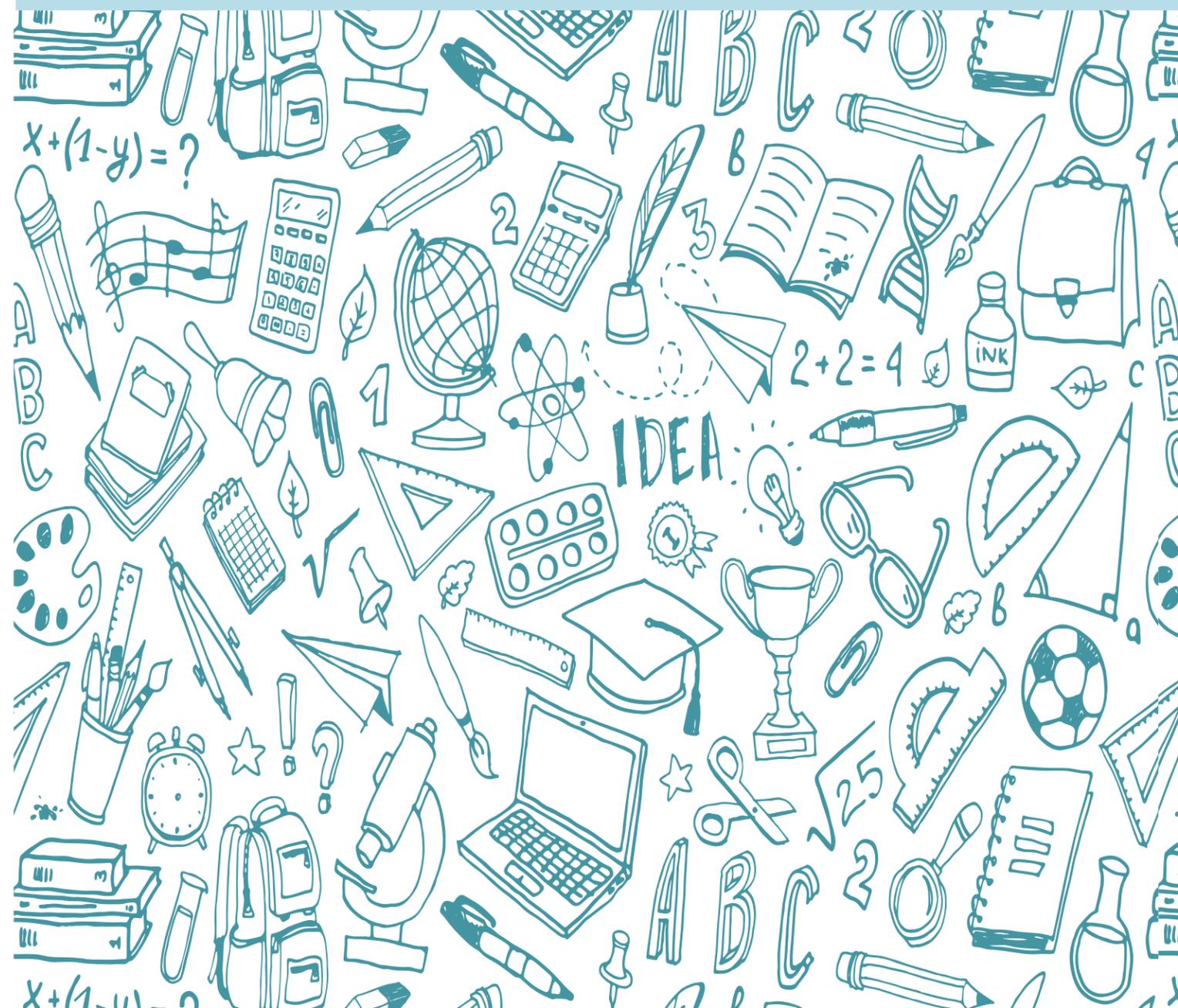
2021年4月現在

公益財団法人

日産財団

NISSAN GLOBAL FOUNDATION

2020年度活動報告



理科教育助成

子どもたちの科学的思考能力の育成を目的として設立しました。神奈川県、福岡県、栃木県、福島県の4県で、教育委員会から推薦を受けた小・中学校などに助成しています。

本年度は、32の学校・団体に各70万円のを助成を行いました。助成を受けた学校・団体は、様々な観点で授業や教育プログラムを考え、実験機材やICT機器を充実させて、実践研究に取り組んでいます。



電子黒板を活用したプレゼンテーション



タブレットを使った探求学習



キットを使ったプログラミング教育



主体的対話的な活動

理科教育賞

理科教育助成の優れた成果を讃え、その波及を目的として設立しました。理科教育助成終了後、各県から優秀な学校・団体1件を「理科教育賞」に選定し、その中から「大賞」を決定します。

本年度の理科教育賞贈呈式は、本式典初のオンライン開催となりましたが、受賞各校のプレゼンテーションを動画同時配信することで、貴重な研究成果を全助成校・団体に共有化することができました。

第8回受賞【2020年度】



大賞

栃木県 下野市立祇園小学校

主体的に学び、よく考えて課題解決ができる児童の育成
～理科を軸に、書くことを通して～



ポスターセッション賞

福島県 いわき市立小名浜東小学校

「主体的に考え、主体的に学ぶ子ども」の育成



理科教育賞

神奈川県 横浜市立南本宿小学校

ESDの視点の獲得につながる、「日常」をサイクルに取り入れた問題解決学習
～実際に環境に働きかける場面の設定を通して～



理科教育賞

福島県 いわき市立小名浜第三小学校

理科における思考力・判断力・表現力を伸ばす授業の在り方
～タブレット端末を活用し、子どもたちの思考を可視化する実践を通して～



理科教育賞

福岡県 北九州市立曾根東小学校

主体的に学び、持続可能な社会を創造できる児童の育成を目指した環境教育

リカジョ賞

科学技術分野の未来を担う理科好きの女子(リケジョのタマゴ：リカジョ)の育成を目指して設立しました。女子小中高生を対象に、理系分野における興味・関心の向上や能力の育成を目的とした活動を表彰します。

本年度は、非常に優れた実績を上げた3団体をグランプリ・準グランプリとして表彰したほか、リカジョ育成情報の発信としてオンラインイベント『リカジョ育成フォーラム』を開催し、80名以上の参加者が理系分野における女性の現状や今後のあり方について理解を深めました。



リカジョ賞は、内閣府の後援を受けています。

第3回受賞【2020年度】



グランプリ

函館工業高等専門学校
理系女子実験隊

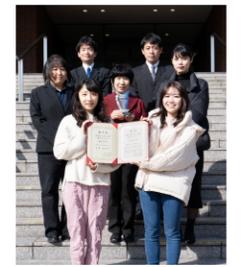
高専女子のリカジョ力を地域に還元
～理工系女子学生が活躍できる持続可能なキャリア教育を目指す～



準グランプリ

国立大学法人筑波大学
ダイバーシティ・アクセシビリティ・キャリアセンター

リケジョサイエンス合宿



準グランプリ

同志社大学
「科学するガールズ」養成プログラム

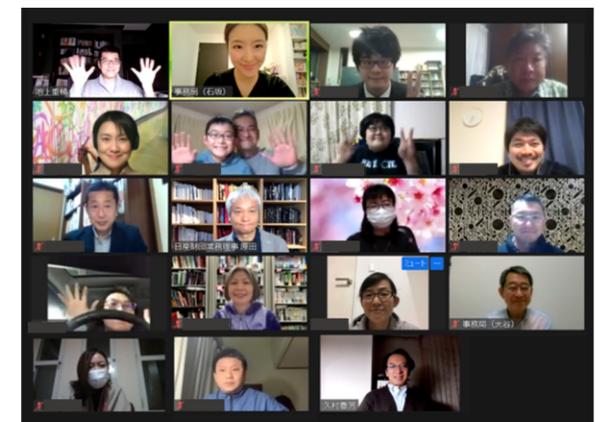
未来のリーダー教室

昨年度、Society5.0(超スマート社会)を生きる世代のリーダー資質を萌芽・育成することを目的として、本プロジェクトを立ち上げました。

本年度はコロナ禍に象徴される「答えのない問い」と向き合う年となり、ますます自ら考え生きる力が求められる中、2月に3日間にわたる教員向け講座を実施しました。今回はフルオンライン形式で、アート思考とテクノロジーによるイノベーションや未来予測のエッセンスにも触れ、参加した20名の先生方は大変活発な議論を交わしながらリーダーシップへの理解を深めました。

時間	内容	担当/講師
18:30 - 18:35	オープニング	日産財団 常務理事 原田宏昭
18:35 - 19:00	オリエンテーション	早稲田大学 教授 池上重輔
19:00 - 20:30	アート	リフレクトアート(株) 代表取締役 福村彩乃 玉川大学芸術学部芸術教育学科 助教 栗田結莉子
20:30 - 21:00	まとめ	早稲田大学 教授 池上重輔
時間	内容	担当/講師
19:30 - 19:40	イントロダクション	早稲田大学 教授 池上重輔
19:40 - 20:40	イノベーション	公益財団法人 日産財団 理事長 Technology Intelligence Consulting 代表 久村 春芳
20:40 - 21:30	まとめ	早稲田大学 教授 池上重輔
時間	内容	担当/講師
16:00 - 16:50	リーダーシップ	早稲田大学 教授 池上重輔
16:50 - 17:50	まとめ	#
17:50 - 18:00	クロージング	日産財団 常務理事 原田宏昭

「未来のリーダー教室」のプログラム内容と講師陣



参加者の先生方と講師及び財団スタッフ